

通級指導 難聴学級「あおい教室」ってどんなところ？

① 「通級指導学級」とは何ですか？

- ・ 日常の基本的な生活や学習は在籍学級で行い、ある一定の授業時間だけを通級学級で受ける形態です。
- ・ 校内の通級学級に通う「校内通級」と在籍学校外の通級学級に通う「校外通級」があります。



② 個別指導(別室授業)

- ・ 今年度あおい教室では、主に英語の個別指導を行います。個人の実態にあわせて学習することで、基礎学力の向上を目指します。
- ・ 個別指導の中で話しやすい雰囲気を常に心がけ(カウンセリング的な指導)、通常の学級での適応を促します。

③ グループ学習



- ・ 月に1回、通級生全員が集まり、グループ学習を行います。
- ・ 話し合いや行事を行うことで、コミュニケーションの取り方を学び、自分の役割を果たすことで責任感を養います。また、行事の準備などみんなで一つのものをつくり上げることを通し、連帯感を高め自分らしさを発揮する時間でもあります。
- ・ 聴覚障害に関する学習を行い、障害に対する理解を深めます。同じ障害をもつ他の生徒の話聞くことで自己を客観的に見つめ、望ましい自己像を確立し、主体的に生きていく姿勢を育成します。

④ 言語環境の整備

- ・ 集会場面や通常の学級での授業において、要約筆記(手書き・パソコン)で情報保障を行います。
*集会場面…入学式、卒業式、全校朝礼、学年集会、生徒総会、各種行事 等
- ・ 個別指導やグループ指導では、あいまいな言語環境にならないよう視覚メディアを活用し、言語を確実に入手し「ことばの力」が伸びるように配慮します。
- ・ 定期考査・高校入試・英検等、聞こえにくさに対する特別な支援に関する提案を行います。必要に応じて在籍校・在籍学級の教員と相談の機会を設けます。

⑤ 理解・啓発

【生徒に対して】

- ・ 通常の学級の生徒に対し、聴覚障害のみならず、他の障害についても理解が深まるように理解・啓発授業を行います。また、通常の学級から有志を募り、難聴学級の活動に関わってもらうこともあります。

【教職員に対して】

- ・ 聴覚障害について校内研修で理解啓発をしたり、講師を招いて研修会を行ったりします。また、在籍校の先生に対して難聴生徒理解に関する支援活動を行います。

⑥ 学級担任・教科担任との連携

- ・ 在籍学級の担任と密に連絡を取りながら、日常生活の支援について確認するとともに、行事への取り組み方などを相談して進めていきます。
- ・ 校内通級生徒には教科担任と連携を取り合い、個別指導の進度や内容が通常の学級とそろうようにします。また、情報保障がスムーズにいくように話し合いをします。

※ 在籍学級： あおい教室に通う校内・校外生徒が在籍する通常の学級

⑦ 諸検査

- ・ 聴力検査 ・ 語音検査等

⑧ 令和7年度 あおい教室行事年間計画

【1学期】

- ・ 入級生歓迎会
- ・ 個別面談
- ・ グループ活動
- ・ 在籍校訪問
- ・ きこえの交流会
(小学校きこえの教室との交流会)

【夏休み】

- ・ 近隣中学校難聴学級との交流会

【2学期】

- ・ 先輩の話を聞く会
- ・ 学級公開、体験授業
- ・ 個別面談
- ・ グループ活動
- ・ 在籍校訪問

【3学期】

- ・ 個別面談
- ・ グループ活動
- ・ 在籍校訪問
- ・ 卒業、進級を祝う会

